週刊　昭和三五年四月廿日第三種郵便物認可　戦旗　毎週火曜日発行　第四〇号　1960年12月6日

戦旗

1960年12月6日発行
発行所
新宿区東大久保二の一五五
日本労働運動研究所
TEL (371) 8481
編集 発行人 鎌木 薫
一部 拾円

選挙は何を生んだか

……日本労働者階級の基本的任務と課題……

総選挙が終り、才二次池田内閣の成立を迎え、日本プロレタリアートは、高度成長の名のもと、資本攻勢のただ中に投げこまれようとしている。労働者政党社会党も、自構前衛共産党も、選挙の勝利をわがものの顔に讃えながら、この資本攻勢に対する闘争を何一つ呼びかけないはかりか、攻勢をかけられている、とさえとらえていない、民社党を惨敗させた労働者は見抜かねばならない。ふんどしを締め直す日本プロレタリアートを資本の餌食にするために彼等が動いていることを革命的労働者は見抜かねばならない。

「革新勢力」の前進は勝利か？

資本の攻撃に直ちに立ち上れ!!

総選挙の結果をめぐって社共両政党が、おたがいに「勝利」を宣伝している。労働者・民衆にとって、「勝利」といえるものは、本質的に何を意味するのか？　総選挙に何を日本労働階級に課せるのか？　総選挙は何を日本労働階級に課せたであろうか。

(一)

自民党の議席三百は資本主義社会の本質と矛盾し、労働者・民衆にとって、「勝利」といえるものは、本質的に何を意味するのか？　総選挙に何を日本労働階級に課せるのか？　総選挙は何を日本労働階級に課せたであろうか。

昭和三五年四月廿日第三種郵便物認可　　戦旗　毎週火曜日発行　第40号　1960年12月6日

安保闘争の遺産（上）

……破産した「プロ通派」……

佐久間　元

（一）

安保共闘の結成から、全国的な闘争の盛り上がりまでは、一貫して、「プロ通」の指導下にあった。「プロ通」は、「総評」の指導下にあった。「プロ通」は、「総評」の指導下にあった。

安保共闘の結成は、「プロ通」の指導下にあった。

「プロ通」は、「総評」の指導下にあった。

「プロ通」は、「総評」の指導下にあった。

「プロ通」は、「総評